

# 令和4年度 大船渡市防災観光交流センターアドバイザーボード 議事録

日時：令和4年6月30日（木）14:00～

場所：おおふなぼーと2階 会議室

次 第	担 当	発 言 内 容 等
1 開会	事務局	<p>皆様方には、何かとお忙しい中をご出席いただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>ただいまから、大船渡市防災観光交流センターアドバイザーボードを開会させていただく。</p> <p>次第4の議題、(1)の「委員長の互選及び副委員長の指名について」まで、進行を務める。</p>
2 委嘱状交付	事務局	<p>新委員に委嘱状を交付する。</p> <p>臂徹様、北原啓司様、柴山明寛様に、都市整備部長から委嘱状を交付させていただく。</p> <p>(部長から委嘱状交付)</p>
3 あいさつ	都市整備部長	<p>大船渡市防災観光交流センターアドバイザーボードの開会にあたり、一言あいさつを申し上げます。</p> <p>まずもって、臂様をはじめ、各界でご活躍されている皆さまにおかれましては、何かとご多用のところご出席いただきまして、誠にありがとうございます。</p> <p>また平素から、市政各般にわたりまして、特段のご指導とご協力をいただいておりますことに、この場をお借りいたしまして、深く感謝申し上げます。</p> <p>当市におきましては、新型コロナウイルス感染者の報告はあるものの、3回目の予防接種の実施などにより、幾分、落ち着きを取り戻しておりますが、今後も、新しい生活様式を心がけ、感染予防に取り組んでまいります。</p> <p>そうした中、復興の取組を進める中で新たに生まれた、中心市街地の新しいまちづくりや被災跡地の利活用といった課題の解決に向けましても、引き続き全力で取り組んでまいります。</p> <p>さて、この度、委員の皆さまには、先ほどあらためて、1年間の委嘱をさせていただいたところであります。</p> <p>当市防災観光交流センターについて「施設運営」をはじめに、「防災」、「観光」、「交流」の各分野で優れた識見を有し、大船渡駅周辺地区のエリアマネジメントの取組及びセンターの設置目的を熟知されている専門家のお立場から忌憚のないご助言等いただきますようお願い申し上げます、私からのあいさつとさせていただきます。</p>

次 第	担 当	発 言 内 容 等
4 議 題(1) 【委員長・副委員長 長の指名】	事務局	<p>それでは、これより次第4の「議題」に入らせていただく。</p> <p>まず、議題(1)の「委員長の互選及び副委員長の指名」については、アドバイザーボード設置要綱第4条により、「アドバイザーボードに委員長及び副委員長各1人を置き、委員長は委員の互選によって定め、副委員長を委員の中から委員長が指名する。」としている。</p> <p>選出方法について、意見等があるか。</p> <p>&lt;委員より事務局案を求める発言あり&gt;</p> <p>ただ今、事務局案の提案を求める発言があったがいかがか。</p> <p>&lt;委員より異議なしとの発言あり&gt;</p> <p>それでは、私から事務局案を提案させていただく。</p> <p>アドバイザーボードの委員長には、臂徹委員をお願いしたいと存じますが、いかがか。</p> <p>&lt;異議なしとの発言あり&gt;</p> <p>次に副委員長の指名を委員長にお願いする。</p>
	臂委員長	副委員長には、北原啓司委員を指名する。
	事務局	<p>それでは、委員長に臂徹委員、副委員長に北原啓司委員にお願いする。よろしくお願いたします。</p> <p>ここからは、「アドバイザーボード設置要綱」第5条の規定により、委員長が議長となるため、臂委員長に議長を務めていただく。</p> <p>それでは、臂委員長、よろしくお願いたします。</p>

次 第	担 当	発 言 内 容 等
4 議 題(2) 【助言を求める 事項について】 アンケート実施 結果及び助言に 関する対応状況 についてほか	臂委員長	本日の会議は、概ね1時間を目安に途中で休憩をはさみ、進めていきたい。 それでは、議題(2)「助言を求める事項について」のアンケート実施結果及び助言に関する対応状況について、観光物産協会から説明をお願いします。
	観光物産協会 佐藤係長	<アンケート実施結果及び助言に関する対応状況について説明。> 要望のあったものは、おはなしころりんと協議しながら可能な限り対応していきたい。
	臂委員長	クロス集計の「その他」はどんなものか。
	観光物産協会 佐藤係長	主な利用方法はトイレ利用である。
	柴山委員	アンケートの中で遊び場と学習スペースの共存について、苦情のようなものが2件あるが、対処方法として張り紙以外の方法についても検討いただけないか。
	臂委員長	今後の在り方として市と管理者はどのように扱っていくべきと考えているか伺いたい。
	土地利用課	曜日を定めるとか、なにか区切らないとたちごっこになるのではないかと思う。ただ、そもそも勉強するための図書館ではないので、そこを納得いただける方法はないだろうかとも思う。
	観光物産協会 佐藤係長	デリケートな問題であり、どう線引きをすればよいか難しい。子供を遊ばせたい保護者または学習したい学生さんそれぞれの立場に寄り添うと、それぞれの言い分は理解できる。
	北原副委員長	利用者にとってみれば、禁止事項を書いた張り紙は見たくないだろう。みんなで自由なことをやりたい場所であることを理解してもらおうような、優しい言葉を使った張り紙が良い。そもそも、おおふなぼーとは図書館ではないので、静かな空間で勉強がしたい人からの声については、さほど気に掛ける必要がないのでは。
	おはなしころりん 江刺理事長	施設の開館当初は、このような苦情ばかり多く寄せられていたが、年々数が減ってきている。おはなしころりんとしては、お互い様という心で声掛けを中心に対策をしてきている。ダンス教室と研修が隣り合って実施される場合は、事前に利用者それぞれへお知らせしてご理解とご協力をいただいている。

次 第	担 当	発 言 内 容 等
	臂委員長	施設に初めて訪れる初見の方については、利用していく中で知って いってもらふ方針なのか。
	おはなしころりん 江刺理事長	張り紙で周知を既に図っている。
	北原副委員長	周知の仕方については、行政の固い言葉ではなく、やさしい言葉 を選んで実施した方が良いと思う。
	おはなしころりん 江刺理事長	先ほどの時間を区切る提案については、あまり良い策ではない。自 由な使い方に支障が出る。
	柴山委員	意図としては、もっとゆるく「〇〇の時間帯」のようにできないか という話だった。
	土地利用課	お互いに気を使いながら、上手に使っていきましょうという話であ ると解釈した。
	臂委員長	子育て世代がお子さんを連れてくる時間帯は決まっていると思わ れる。例えば、そういう時間帯だけ子供が元気に遊んでも許されるよ うな仕組みを作れないだろうか。
	おはなしころりん 江刺理事長	すぐできる方法としては、利用者に余裕をもって複数の部屋を借り ていただき、あらかじめ周囲の利用者へ周知とご理解を求める方法な どが考えられる。
	北原副委員長	参考事例として一つ新幹線の例を紹介したい。東北新幹線では、今 年から8号車がリモート専用の車両になっている。その車両内に乗車 すると周囲がリモート会議や電話をしていることが多いため、うるさ いと感じることもあるが、8号車両の人はみんなその前提で乗車して きているため、お互い様という雰囲気うまくできている。
	柴山委員	おおふなぼーとのポリシーについて確認したい。施設の掲げるポリ シーについて周知を図るため、あえてアンケート項目に追加してはど うか。
	臂委員長	おおふなぼーとに求める役割について問う質問で、他世代間交流の 促進やまちづくりの拠点機能として認識する人を増やす方向を目指 すように施策を進めていただければ良いと考える。
	柴山委員	アンケートのテクニックとして一つ提案させていただきたい。複数 回答の選択肢について順番を変えると、利用者の認識が見えてくる。 「他世代間交流の促進」を選択肢の一番頭に持ってきて、周知と浸透 を図る構成にしては。アンケート全体を改めてみると、いい方向に進

次 第	担 当	発 言 内 容 等
		んでいるなど感じる。
	臂委員長	その他、アンケートで気になったことはあるか。
	北原副委員長	自由記入欄を読んでいると、様々なご意見があるが、10代の子が管理者に対し前向きなお礼を述べているのはとても好感が持てる。非常に感心した。
	柴山委員	アンケート回答の年代を見ると、20代が非常に少ないのが気になる。アンケートに答えてくれないのか、そもそもおおふなぼーとに来てないのか。大船渡市の人口ピラミッドを見るとこの層が抜けているのは分かるが、それだけではないように思う。
	おはなしころりん 江刺理事長	おおふなぼーとに来られるのはほとんど女性であり、男性が少ない。どんな企画をしたら来たくなるのか知りたい。なお、以前将棋をしていた人はコロナを機にだんだんと来なくなった。
	臂委員長	北原先生はどのように考えるか。
	北原副委員長	男性がなかなか来ない理由として考えられるのは、女性は社会の中で仕事、子ども、趣味、地域活動などの様々なつながりを持っており、友達がたくさんいるが、男性は仕事での繋がりしかないことが多く、退職したとたんに社会とのつながりが無くなってしまいがち。 働き世代については、平日働いて、休みになると外で遊ばず家で過ごしてしまう人もいる。これが問題の根幹ではないかと思う。
	観光物産協会 鈴木事務局長	将棋グループが来なくなった件について補足したい。おおふなぼーとには将棋セットが無いので、利用者は、各自持ち込みで活動していたが、毎回持ってくるのが大変なため一度仮置きをお願いされたことがある。しかし、お預かりするスペースがなかったため、お断りせざるを得なかった。したがって、利用者がだんだんと面倒に感じてしまったため来なくなったと推測される。
	臂委員長	おおふなぼーと管理者と、貸館利用者（イベント主催者）でそれぞれイベント内容などについて PR しているものと思うが、イベントに来られる方にどのようなメディアを通じて知ったか聞くと良い。来場者の属性がもっと見えるようになる。
	柴山委員	貸館の申込書をスマホで入力できるように、Google フォームを利用できると、後での集計も楽になると思う。無料でできるので利用してはどうか。Google フォームではアンケートも作成できる。QR コードとの親和性も高く便利である。

次 第	担 当	発 言 内 容 等
	観光物産協会 佐藤係長	少し勉強して検討したい。
	臂委員長	アンケート回答を踏まえた今後の改善について、大きなお金が必要などころはないか。
	観光物産協会 佐藤係長	特にない。
	おはなしころりん 江刺理事長	鏡設置の要望については、既に購入済みであり、ダンスの人は自分で大きな鏡を持ってくるので大丈夫である。
	柴山委員	労力が見えるようにした方がよい。人工がどれくらいかかるか積算できるようにすれば、見直しにより具体的にできる。
	臂委員長	資料2についてご説明願いたい。
	観光物産協会 佐藤係長	<p>&lt;これまでのアドバイザリーボードを受けて「できたこと・できなかったこと」について説明。&gt;</p> <p>スケジューリングや予算等については、市の都合もあり明記できない。</p> <p>国道等にサイン設置については、市と協議が必要。貸館稼働率の足を引っ張っているのがスタジオ1、2である。無料開放をしているが、そもそも全然利用されない状況。</p> <p>防災ネットワークモニターツアーのアンケート見直しについては、コロナの都合により延期した。次回対応予定。</p> <p>来館者数の把握のための自動カウンターについては見積もりを取ったところ、簡易なものなら対応可能だが、きちんとしたものとなると40万円程度かかる見込み。</p>
	柴山委員	評価5はロードマップに反映されるか。
	観光物産協会 佐藤係長	既に反映されている。
	北原副委員長	スタジオ利用については、子供たちのYoutube撮影として利用してもらいなどあるだろうが、頻繁に使用されなくとも良いと思う。
	柴山委員	<p>テレワークするならば、本当は有線で接続できた方がよい。</p> <p>また、WiFiのアクセスポイントが2か所しか無いというのは非常に少ない。このサイズのフロアなら最低3つは必要と思われる。</p>
	北原副委員長	WiFiのアクセスポイントは要検討課題でよろしいのでは。

次 第	担 当	発 言 内 容 等
	観光物産協会 鈴木事務局長	稼働率についてひとつ申し上げたいのは、年間の使用可能時間数をベースに稼働率を計算するのはかなり厳しいのではと感じる。
	北原副委員長	稼働率というよりは、利用回数計ってみてはどうか。使用可能時間数で測ると全体で見たときに微々たるものになってしまう。
	臂委員長	そもそも稼働率が適切な KPI なのか。利用率の視点はあるか。
	土地利用課	開館時より使用時間数から稼働率を算出している。今後、利用回数による利用率も検討していく。
	柴山委員	観光物産協会の Web ページではおおふなぼーとを宣伝していないのが気になった。観光案内所として PR した方が良いと感じた。
	臂委員長	コミュニティ形成のために使われているのか、稼働率の測り方がきつuitと感じる。各部屋でそれぞれ数字をとるなど別の方法を考えてはどうか。
	土地利用課	会議室は頻繁に使っているので、そこだけで考えるとかなり高い数字となる。
	北原副委員長	各部屋の稼働率を均すと低くなる。
	柴山委員	館外イベント時などの外の利用者はカウントされないのはもったいない。おおまかでもどれくらい人が来たのか、外の人も捉えると良い。
	臂委員長	観光案内所のサインを国道へ設置する予定とのことだが、今後どのようにするのか。みなとオアシスは国費で設置可能と考えているが、その下に観光案内所を併記するなども考えられる。
	土地利用課	観光交流推進室に確認する。
	臂委員長	資料 3 戦略ロードマップについて、変更点を中心にお話しいただきたい。
	観光物産協会 佐藤係長	<おおふなぼーとの戦略ロードマップについて説明。> 追記や修正点は朱書きのとおり。
	臂委員長	前回からブラッシュアップされていると感じる。
	柴山委員	防災学習ネットワークに係る 9 月補正予算の件については、議会答弁もあったが防災管理室に念押し願いたい。 避難訓練の実施回数については、義務のものとイベントのものに分けた方が良い。 情報発信手法の確立については、おおふなぼーとをしっかりと周知す

次 第	担 当	発 言 内 容 等
		るとともに、ステップアップが感じられる指標を導入したほうが良い。
	臂取締役	取組の内容ごとに掲載されるのが望ましい。KPI の設定については、アピール目的なら PV 数、利用率改善のためならユーザー数を見ると良い。
	観光物産協会 佐藤係長	Google アナリティクスは既に活用しており、もうひとつほかの Web 解析サービスを確認している。
	柴山委員	管理者としては、PV を指標とした方がよい。しかし、現在のおおふなぼーとの Web ページは、PV を稼げる構成ではない。PV 戦略については Yahoo のページが参考となる。
	臂委員長	Web ページの見せ方については、見出しとチラシで見せる方が良い。最近では、テキストだけだとクリックされない。画像タイルを並べるスタイルだとウケが良い。
	柴山委員	最初のページに半分くらい知りたい情報が見えると良い。現状の TOP ページだと、一番上に大きな画像があり、次に新着情報などが並んでいて、ジャンルごとのリンクについてはかなり下の方にある。
	臂委員長	最近の傾向を考慮し、SNS からの流入を意識したアクセス数向上について取り組んでいただきたい。
	柴山委員	クリックしてもらえようにするには、良い写真選びも大事である。
	臂委員長	資料 4 管理運営方針（案）について説明をお願いします。
	土地利用課	9 ページについては、ロードマップが完成後、詳しく書きたい。
	臂委員長	管理運営方針について、今後のプロセスはどのように考えているか。
	土地利用課	今回の指摘事項を修正し、ロードマップが完成後、再度先生方に文書照会により確認いただき、その後公表する予定である。
	柴山委員	SNS 活動も業務でできるように記載内容を変更いただきたい。
	北原副委員長	開館中の貸し出し条件については、検討結果を踏まえて、規約と合わせて記載したほうが良い。
	柴山委員	おおふなぼーとのロゴについて、イベント実施時にチラシ等に掲載させるようにすると広報につながると思う。また、大船渡市のものではないことが分からない。



次 第	担 当	発 言 内 容 等
	柴山委員	建物の補修について修繕計画はあるか。修繕計画をしっかりと立てていただくようお願いしたい。
	土地利用課	令和6年に、建築基準法の検査を踏まえて修繕計画を立てていきたいと考えている。なお、駅前の広場の沈下が激しいのは認知している。今回の修正点については、各自に伺いを立ててから決裁したいと考えている。
	柴山委員	市のWebページにアドバイザーボードのページがないのが気になるので改善いただきたい。
	土地利用課	今後は、開催の都度、議事録を掲載したい。後ほど委員の皆様にはご確認いただきたい。
5 議 事(3) 【その他】	臂委員長	その他ヒアリングを実施して明らかになった課題について、ご相談はあるか。
	土地利用課	先日の市議会議員からの質問にもあったが、どのような施設か分かるような飾り方について委員の皆様から伺いたい。
	観光物産協会 鈴木事務局長	以前話があったタペストリーについては、今年度実施する予定。
	柴山委員	本当は、雰囲気でわかるようにするのが良い。プラザホテル側から見て、一目でわかるようになれば良いと思う。景観との調和については、臂さんに相談いただいた方が良い。
	臂委員長	随時相談いただきたい。
	観光物産協会 佐藤係長	タペストリーに関連する話としてひとつだけ補足したい。最近、市から横断幕や垂れ幕の掲示依頼が立て続けにあったが、縦書き横書きバラバラでありデザイン的にも統一感がない。掲示したい理由については理解するが、おおふなぼーとは掲示板ではないので、今後は少し心配である。景観的にどうなのかと思う。
	土地利用課	景観事前協議について庁内で周知を図った方が良いと感じた。
	北原副委員長	タペストリーやのぼりは景観条例等のルールで縛りづらいので、よく景観が乱れがちになる。
	柴山委員	自動カウンターはどのようになったか。
	観光物産協会 佐藤係長	高いものになると、数か所設置で40万円程度かかると思われる。コストの問題がある。
	柴山委員	逃げ遅れを把握するための装置の導入として、市で予算要求できれ

次 第	担 当	発 言 内 容 等
		<p>ば良いが。どこかできるような企業や機関がないか自分も探してみる。市の協定を結んでいるところでどこかできそうな組織はないか。</p>
	土地利用課	その件については調べたい。
	臂委員長	<p>そのほか意見等無いか。 無いようなので、事務局に返したいと思う。</p>
5 その他	事務局	<p>それでは、次第5の「その他」に移りたい。事務局から連絡事項があるのでお知らせしたい。 今後については、8月頃に今回の意見を反映させた資料を照会をするのでよろしくお願ひしたい。2月のアドバイザーボードは、対面で実施予定である。</p>
	北原副委員長	2月は修士論文がある時期であり、調整が必要である。
	柴山委員	私も同様である。2月後半が動きやすい。
	事務局	2月後半は市議会も絡むため改めて調整させていただきたい。
6 閉 会	事務局	<p>そのほか何かないか。 ないようなので、これをもって、大船渡市防災観光交流センターアドバイザーボードを閉会させていただく。 委員の皆様、大変ありがとうございました。</p>